

SPH2502

CFM屋外拡声装置



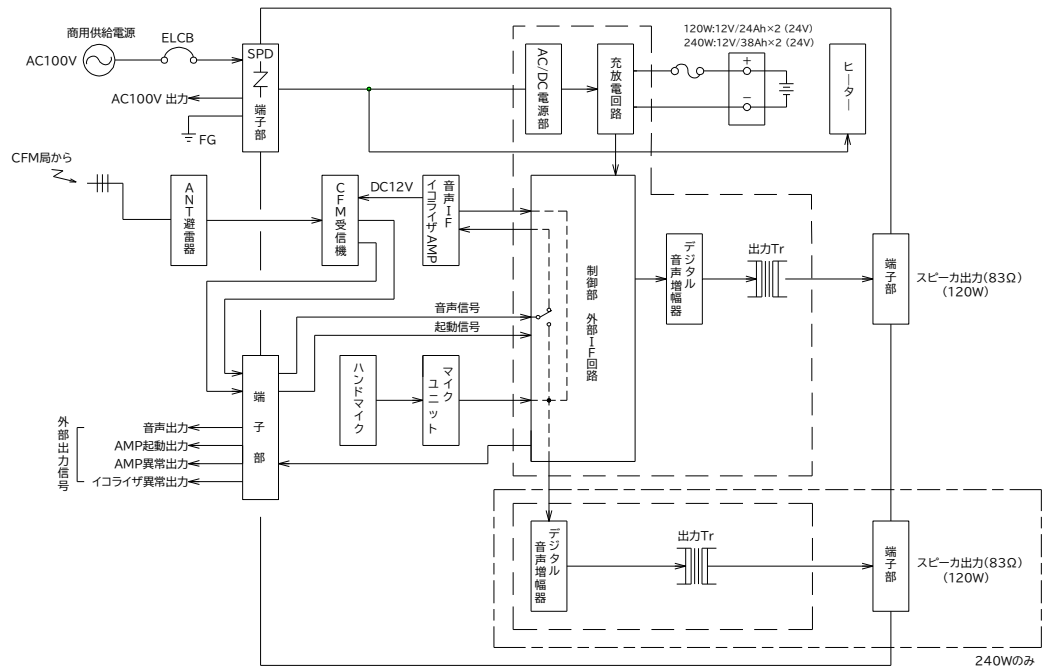
製品イメージ



◆主な特長

- 本装置は、住民へ防災情報を伝達する無線通信システムです。
- 各種受信機が実装され、音声放送が行えます。各市町村の受信機仕様について都度対応します。
- スピーカ出力は、標準 120Wとし最大 240W(120W×2 系統)の音声増幅器を装備します。
スピーカ出力の規格ごとに、適切な屋外筐体サイズを用意しております。
- 高効率化を図る為、オリジナルプロセス技術によるデジタルパワーアンプを採用し、小型軽量化を実現したデジタル音声増幅器です。
- 充電機能を備え商用停電時には小型制御弁式鉛蓄電池に切替わり、最大48時間(※1)の停電補償を行います。(※1:1日24回5分放送、55分待受け 周囲温度条件 25℃)
また、供給電源は 240W稼働時でもバッテリーからの持出により商用側の消費電力を最大2A以下(ヒーター除く)に抑え電力会社との定額契約が可能です。
- 動作保証範囲は、-20~60℃の広範囲温度環境に耐えるものです。
- ヒーターを実装することで、寒冷地や冬の時期でも安定した動作が可能です。※オプション機能
- マイクを装備することで、自局放送が可能です。※オプション機能
- イコライザ機能を実装することで、よりクリアな音声放送が可能です。※オプション機能

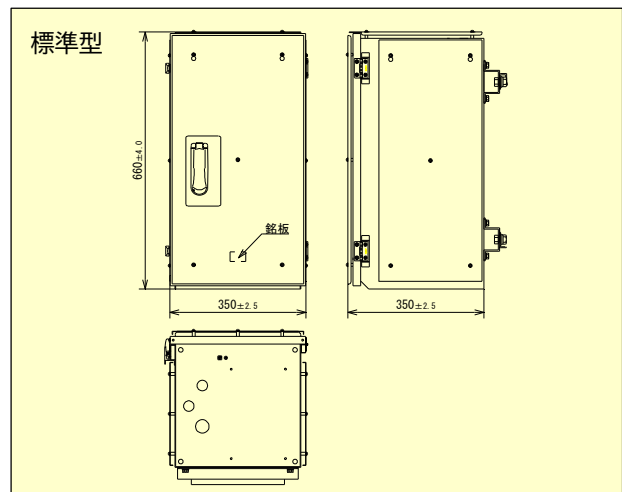
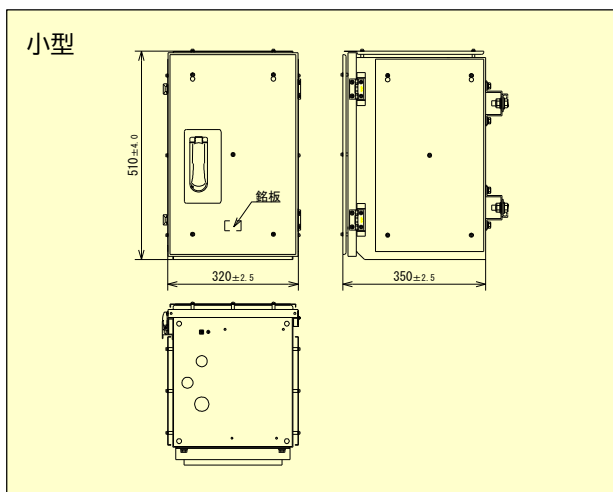
◆構成図



◆主な仕様

項目	仕様
電源	AC100V
外形寸法(mm)	小型 H510 × W320 × D350 / 標準型 H660 × W350 × D350
質量	小型 約 50kg / 標準型 約70kg (蓄電池含む)
動作環境条件	性能保証範囲: 温度 -10~50℃ 湿度 35℃にて 90%以下(結露なきこと) 動作保証範囲: 温度 -20~60℃ 湿度 35℃にて 90%以下(結露なきこと)
消費電力	待機時: 小型 50W以下 / 標準型 50W以下 放送時: 小型 100W以下 / 標準型 100W以下
停電保証時間	停電時内蔵蓄電池により駆動 小型 48時間 / 標準型 48時間
音声入力	0dBm/600Ω 平衡 ×1入力
定格出力	120W±10%(増設アンプ無し) / 240W±10%(増設アンプ有り)
負荷インピーダンス	ハイインピーダンス 100V系: 83Ω(120W)
周波数特性	0.3~7.0kHz、但し1kHz/0dBm基準時±3dBm以下
歪率	3%以下
S/N	50dB以上
ALM出力	装置異常時のALM出力 接点出力数: 1出力
ALM入力	装置異常時のALM入力 接点入力数: 1入力

◆寸法図



SPH2502
CFM屋外拡声装置



昭利通信工業株式会社

☎491-0101

愛知県一宮市浅井町尾関字北田35番地

TEL 0586(51)0627

<https://stkinc.jp>